



日本離床学会
教育講座

講座コード R192

急性期栄養療法 マスターコース



栄養と離床で回復力を爆上げするハイブリッドアプローチ

急性期栄養療法の理論と最新の潮流

日時：5月20日(火) 19:00~21:00

2週間見逃し視聴期間あり

講師：吉田 稔 先生 (聖マリアンナ医科大学 医師)

今、会員になると
年会費 4,900 円が無料
実質 5,900 円割引

開催形式：インターネット生ライブ中継

対象：看護師・管理栄養士・医師・PT・OT・ST (左記以外でも受講可)

受講料：会員 5,400 円 一般 6,400 円 (税込) ※先着順：定員になり次第締切



急性期栄養療法の重要性と最新知識を徹底解説!

私はこう実践する!

←このスライドで随所にプレゼン!

低栄養や筋萎縮、PICSなど急性期から回復期・生活期まで関わる問題に対する栄養療法の重要性と最新のアプローチについて解説。炎症とタンパク質の関係、エネルギー補充の基本、GLIM基準による評価、代謝モニタリングを通じた最適な栄養管理法、早期栄養開始の判断基準まで、“今”必要な知識を学びます。最新の栄養療法を身につけ、離床・ケアを向上させましょう。

栄養と離床の関係を科学する 急性期患者の栄養障害とアセスメントのしかた



- ① なぜ急性期から栄養療法が必要なのか 恐るべき低栄養・筋萎縮・PICS による弊害
- ② 炎症とタンパク / 栄養の関係を極める～異化・同化・オートファジー～
- ③ 急性期のエネルギー補充のイロハ ～over feeding・full feeding・permissive underfeeding～
- ④ 押さえるべきトレンド! GLIM 基準を用いた低栄養の評価・アプローチ戦略
- ⑤ 代謝モニタリングから導き出すベストな栄養評価 ～フィジカル所見・DXA・BIA ほか～
- ⑥ 攻めの栄養の始めドキはここで判断! 早期栄養開始チェックリストの活用術
- ⑦ 栄養にまつわる疑問にズバリ回答 ～早期 EN・たんぱく投与量・カロリー～ 他



全4講座シリーズ受講もできます

6/3
(火)



実践編

6/17
(火)



疾患別栄養編

7/15
(火)



栄養
ガイドライン編

※これらの各講座は離床アドバイザー取得コースの実技 0.5 単位・学会認定資格更新 5 ポイントを取得することができます

4回まとめて
申し込むと

クーポン
2,000円分プレゼント!

会員の
み 30名
限定

各講座の詳細HPをご覧ください



申込方法

お問い合わせ・お申込先

① ホームページよりオンライン登録

日本離床学会

検索

臨床を元気に! 日本離床学会